

平成24年度盛岡市社会福祉協議会事業計画概要

支え合いの輪 より大きく...

盛岡市社会福祉協議会の平成24年度事業計画・予算が決まりましたのでお知らせします。事業計画のうち重点項目は下記の通りです。なお、事業計画の詳細は、当協議会（若園町2-2 総合福祉センター内）備え付けの資料でご覧いただけます。また、ホームページにも掲載しています。
<http://www.morioka-shakyo.or.jp/>

重点項目

1 地域福祉活動の推進

地域福祉活動計画に沿って、高齢者等の方が住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、地区福祉推進会や町内会・自治会等が地域の特徴を生かして行う、見守り活動やサロン活動、防災福祉マップづくり活動等の地域福祉活動について積極的にコーディネートを行い、地域づくりを支援します。

2 ボランティア活動の推進

ボランティア活動の活性化を図るためボランティア講座等を開催して、活動の担い手を養成するとともに、団体、個人、民間企業に対してボランティア情報を提供し、福祉教育と連動したボランティア意識の高揚や災害時等に対応するボランティアの育成を図る事業を進めます。

3 福祉サービスの利用支援

増大する生活福祉資金・助け合い資金の貸付相談や日常生活自立支援の相談態勢を整えるとともに、福祉サービス利用者等の立場に立ったサービス利用の援助や地域での生活支援に向けた相談・支援活動、情報提供等に努めます。

4 在宅福祉サービスの推進

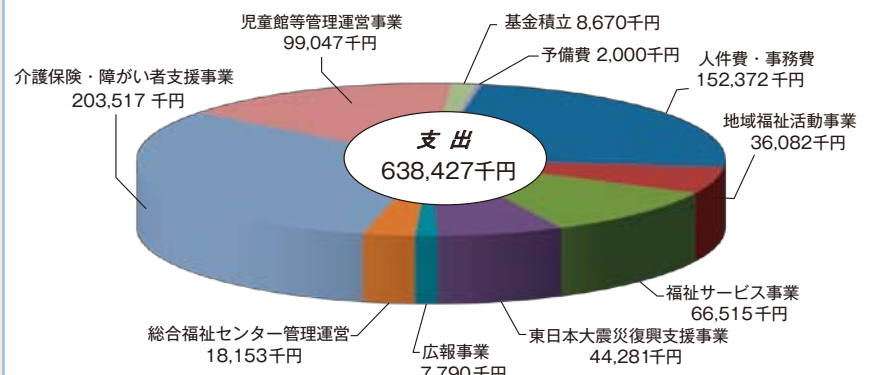
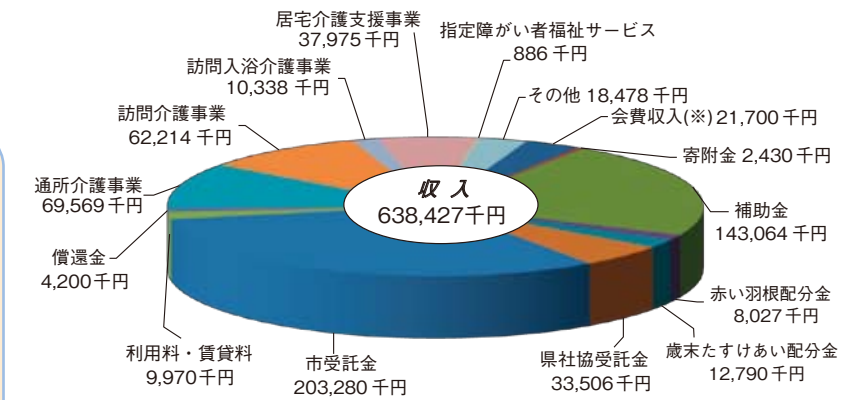
地域社会で安心して暮らし、社会参加をすることができるよう、自立に向けた日常生活上の支援に努めるとともに、一定の採算の確保に向けたデイサービスやホームヘルパー派遣など介護保険事業の健全経営を図ります。

5 東日本大震災被災地の復興支援

東日本大震災による沿岸被災地の復興を支援するため、「盛岡市かわいキャンプ」の受託運営を行うとともに、被災地の各復興支援センターと連携しながら復興支援団体や支援ネットワークと支援活動情報を共有し、復興に向けた支援活動の展開を図ります。

6 効果的、効率的な業務執行と職員の育成

社協の事務事業の全般にわたって職員参加による見直し・改善を行うとともに、社協職員育成基本方針に基づき、職場内外の職員研修の実施等職員の育成につながるシステムの確立を図ります。



※	内容	金額
会費収入の内訳 【21,700千円】	世帯会費(1世帯200円)	19,000千円
	個人会費(1名500円)	940千円
	団体・施設会費(1団体2,000円)	360千円
	特別賛助会費(法人・事業所)	1,400千円

沿岸被災地のボランティア拠点として...

「盛岡市かわいキャンプ」をご利用ください

「盛岡市かわいキャンプ」は、盛岡市社会福祉協議会が盛岡市の委託を受けて運営している施設です。

かわいキャンプでは、東日本大震災被災地域でボランティア活動をする方への宿泊場所の提供や、沿岸部のボランティアセンターと連携してボランティアコーディネート、各ボランティアセンターへの送迎などを行っています。

被災地のボランティア情報なども提供していますので、ボランティア活動を計画されている方はぜひご利用ください。

現地情報は下記をご覧ください。

かわいキャンプwebサイト <http://www.morioka-shakyo.or.jp/kawai/kawaiweb.html>

ブログ「かわいキャンプ日誌」 <http://blog.canpan.info/kawaicamp/>

■施設概要

場 所・・・岩手県宮古市川井1-60-3

建 物・・・旧宮古高校川井校校舎

宿 泊・・・定員100名(男性宿泊室 3室60名 / 女性宿泊室 1室40名)

設 備・・・電気、水道、ガス、トイレ、簡易シャワー、洗濯機、乾燥機等

駐車場・・・約60台

■周辺環境

食堂、コンビニ、郵便局、ガソリンスタンド(車で約3分)



側溝の泥出し



サロン利用支援で三線を演奏するボランティアさん



第38回 盛岡市老人スポーツ祭典



一昨年度の大会の様子

日 時：平成24年7月10日(火)9:00

場 所：岩手県営運動公園陸上競技場

(みたけ1-10-1)

市内全域から集結した12チームが、徒競争やボール送りなど、練習の成果を発揮し熱戦を繰り広げます。

問い合わせは、盛岡市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL 651-1000 または下記へ。

盛岡市かわいキャンプ TEL 0193-76-2005 FAX 0193-76-2231 E-mail kawai-camp@echna.ne.jp

除雪、庭木の始末、 隣近所の目配り気配り… 和野 生き生きボランティア会

市内の福祉ボランティア紹介

西見前の和野町内会は430世帯余り。ご多分にもれず地域の人の高齢化が進み、お年寄りのひとり暮らし、2人暮らし世帯が増えています。

平成19年の冬、町内会の集まりの時、「雪かきができなくて困っているようだ。なんとかしてあげなくては…」という話から、それではスノーバスターズをやろうと有志が立ち上がり、町内全戸にチラシを配って参加者を募ったところ50名弱の人が呼応。この年から「和野生き生きボランティア会」の活動が始まりました。

町内会の組織ではなく有志によるボランティアグループですが、町内会予算から年間4万円が補助され、除雪機の燃料代などに充てられています。そのほかの道具類はすべて会員の個人持ち込み。

雪かきが主な活動ですが、最近は庭木が大きくなって手に負えなくなったので伐採してほしいとか、用水路の草刈りをしてほしい、庭木に害虫が付いたので駆除してほしい、といった要望も寄せられるようになり、メンバーが対応しています。

メンバーは一線を退いた人たちと主婦が主で、今日お願いして明日、という素早い対応もできるとのこと。町内を4分割してそれぞれのエリアに連絡係を置き、そこからメンバーに出動要請を出す連絡網が整っています。

こうした活動が認められて1昨年、県共同募金会の助成を受け、除雪機を購入、大活躍しています。同町内会は国道4号を挟んで東西に分

かれているので除雪機の移動が大変でしたが、昨年からは盛岡市から借り受けた除雪機と2台で活動しています。

自主防災組織にも参加へ

昨年の東日本大震災では、被災地に自転車を贈ろうと、近くの盛岡南高校で使われなくなった自転車がたくさんあることを知り、これを貰い受けてメンバーが修理し、盛岡市を通じて被災地に18台送り届けたほか、釜石、大槌から転校している不来方高校の2名、南高校の3名に贈りました。「被災地に行って活動することはできないけれども、地元において何かできることをと思ってやりました」と武藤久会長さん。

このほか、メンバー一人ひとりが近所のひとり暮らし世帯を見守る活動もしています。戸別に巡回して歩くということではなく、朝になってカーテンが開いているとか、不審な業者が入り込んでいないか、といった目配り、気配りをしているとのこと。

町内会では今年度、自主防災組織を立ち上げることになっているので、ボランティア会としてはこれに率先参加し、その中核として活動していきたい考えです。

武藤会長さんは「狭い範囲の中だけの活動ですが、まず身近なところだけでも自分たちでやろうと。これからもみんなで力を借りたり貸したりしながらやっていこうと思っています」と話しています。



県共同募金会の助成を受けて購入した除雪機



不来方高校生に自転車を贈る



用水路の草刈りボランティア

東日本大震災義援金の受付

(盛岡市共同募金委員会扱い)

平成23年11月1日～平成24年3月31日

匿名	10,000円
都南芸能協会	100,000円
玉山カラオケ愛好会	176,129円
盛岡アマチュアマジシャンズクラブ	20,638円
JA新しいわて女性部玉山中央支部	2,450円
青山婦人の会	30,000円
盛岡市歳末たすけあい演芸会実行委員	36,040円
匿名	11,000円
匿名	5,000円
匿名	1,350円
匿名	1,200円
匿名	2,499円

ご協力ありがとうございました 平成23年度共同募金報告

昨年10月1日から12月31日まで、共同募金運動を行い、市民の皆様をはじめ、企業や学校、団体など多くの方々のご協力をいただきました。

ご協力に感謝申し上げます、ご報告いたします。

赤い羽根募金 33,788,541円
歳末たすけあい募金 14,849,256円



職場募金の様子

地域の民生委員を ご存じですか？

民生委員は、民生委員法に基づいて、盛岡市長の推薦で、厚生労働大臣から委嘱される福祉制度ボランティアです。(民生委員は児童委員を兼ねています)

任期は3年です。全国では23万人、岩手県では3,711人(うち主任児童委員362人)の定数が定められ、盛岡市では556人(うち主任児童委員56人)の民生委員が活動しております。(※主任児童委員は、地域内の子どもや児童福祉に関する相談支援を専門に担当する方で、民生委員と共に活動します。)

民生委員は、地域ごとに一人ひとり担当区域が定められており、生活上の困りごとに住民目線で相談に応じる身近な相談相手です。専門的な相談内容につきましては、福祉をはじめとした様々な関係機関と連携しており、住民と関係機関との「つなぎ役」として相談支援活動を行います。

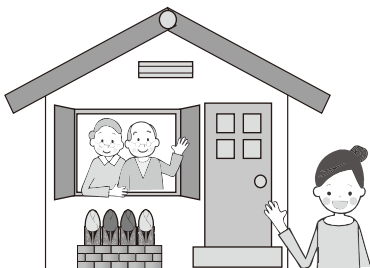
また、地域の支え合いのしくみづくりなど地域の方々と一緒に、安心して住みやすいまちづくりをめざします。

法律で、政治的に中立な立場と知り得た秘密を守ることが義務付けられておりますので、安心してお気軽にご相談ください。

お住まいの地域の民生委員を知りたい方は下記へお問い合わせください。

盛岡市役所 地域福祉課 651-4111(内線2522~2524)

盛岡市社会福祉協議会 地域福祉課 651-1000(民生委員担当)



おじゃまします 子育てサロン「ほっと」

子育てサロン「ほっと」は、仙北地区民生児童委員協議会が主催しているサロンです。赤ちゃんから就園前の子どもと保護者が対象で、子どもの遊び場、保護者同士の情報交換、交流の場になっています。

取材に伺った当日は、様々な遊具で子どもと遊び、近くを通る新幹線をみんなで観察しながら、保護者のみなさんが交流を図っており、みんなの笑顔が輝いていました。遊んだ後は、おやつタイムがあり、各自持参のおやつを一緒に食べる時間があります。

様々な遊びの中で子どもとふれあいながら、保護者の方もリフレッシュできて、安心して遊べるサロンです。

開催日：毎月第2金曜日 参加費：無料
時間：10時～11時30分 内容：遊び、おしゃべりなど
場所：仙北地区活動センター





壊れても捨てない、治して使う…
もりおか おもちゃ病院

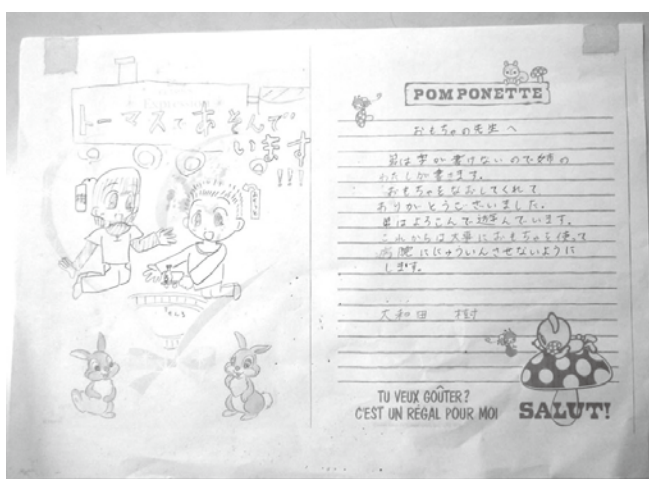


最近のおもちゃは精密で治療もむずかしい

おもちゃ病院は単なる修理屋さんではなく、壊れたおもちゃを治してあげることを通じて「ものを大事に使うことと、壊れても捨てないで、治して使うことを子供たちに学ばせる」という趣旨で活動しています。

病院は、岩手県民生活センターや盛岡市中央公民館、みたけの園おもちゃ図書館などに移動して開院。開院日は基本的に土曜日です。

ドクターを務めるのは「おもちゃドクター養成講座」を受講した人など10人。ほとんど一線を退いた人生のベテランさんで、自らおもちゃ好き、子供好きの人たちです。



おもちゃを治してもらった子どもから寄せられたお礼の手紙

最近ではちょっとしたおもちゃにも電子部品が組み込まれていたり、破損の修復がむずかしいプラスチック製品が主流だったりで治療に苦勞することが多いと言いますが、「治ったおもちゃを見て喜ぶ子どもたちの顔が活動のエネルギー」とドクターさん。

中には見たこともないようなだいぶ昔のおもちゃが持ち込まれることもあるそうですが、ドクター同士、知恵を出し合ったりして治療します。こういうのが治った時はドクター自身の喜びも大きいようです。

おもちゃならなんでも治療しますというわけではなく、銃などの危険なものや発熱するもの、精密模型や骨董的価値のあるもの、コンピュータゲーム機などは引き受けていないとのこと。

治療代は部品が要る場合を除いて無料です。

なお、修理の際には保証書や包装箱を一緒に持参するとよいとのこと。

もりおか おもちゃ病院

代表 小森 嘉行さん
電話 635-4826
会員 約10名

サロンボランティア
参加者募集

6月16日(土)宮古市仮設住宅集会所

盛岡市内のサロンボランティアグループでは、東日本大震災の被災地でのサロン活動に参加していただける方を募集しています。

今回は下記要領で宮古市内の仮設住宅集会所で活動を行います。

※「サロンボランティアグループ」は、サロン活動等の支援を行うためにつくられた市民によるグループです。



宮古サロンの様子

活動日：6月16日(土)
集合時間：午前6時40分
集合場所：盛岡市内(未定)
活動内容：集会所に訪れた方とのおしゃべり、趣味活動など
活動費：バス代として2,000円~3,000円程度を予定
募集人数：20名(定員になり次第締め切り)
申込締切：6月1日(金)

■問い合わせ・申込■
盛岡市社会福祉協議会 地域福祉課
TEL 651-1000

NTT東日本から
「電話お願い手帳」の
贈呈



今年度の「お願い手帳」の色はブルーです。

3月3日の耳の日に合わせて今年もNTT東日本岩手支店様から「電話お願い手帳」をいただきました。

この手帳は、耳や言葉の不自由な方が外出先で電話連絡等を行う際に、用件や連絡先等を書いて近くにいる方に電話をかけていただくお願いをするためのものです。

いただいた手帳は、障がい者団体を通じて配布します。

また、盛岡市社会福祉協議会、盛岡市役所の窓口でも配布しています。

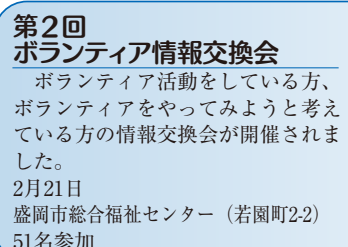
電話をお願いされた場合は、ご協力をお願いします。

2~3月に行われた福祉関係行事から...



第42回 老人芸能大会

高齢者の生きがいの高揚と、高齢者に対する認識を深めることを目的とした「老人芸能大会」が開催されました。
2月16日
岩手県民会館(内丸13-1)
42団体404名参加



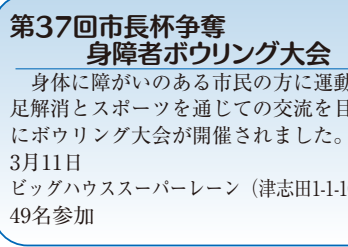
第2回 ボランティア情報交換会

ボランティア活動をしている方、ボランティアをやってみようと考えている方の情報交換会が開催されました。
2月21日
盛岡市総合福祉センター(若園町2-2)
51名参加



平成23年度 第3回家族介護者リフレッシュ旅行

重い障がいのある家族等を介護している家族の方にひとときくつろいでいただくとう「リフレッシュ旅行」が行われました。
3月2日
ホテル紫苑(繁字湯ノ館74-2)ほか
22名参加



第37回市長杯争奪 身障者ボウリング大会

身体に障がいのある市民の方に運動不足解消とスポーツを通じての交流を目的にボウリング大会が開催されました。
3月11日
ビッグハウススーパーレーン(津志田1-1-10)
49名参加

社協
特別賛助会員

平成23年度分として次の法人・事業所様から特別賛助会費を頂戴しました。
(平成23年12月14日~平成24年4月11日現在)

- 青葉化成(株)盛岡営業所
- 社団医療法人 赤坂病院
- (株)岩鑄造所
- (財)岩手県民共済会
- (株)岩手土木コンサルタント
- (株)岩手フジカラー
- (株)河北新報社 盛岡総局
- (株)川 徳
- 北日本機械(株)
- (株)北日本銀行
- 医療法人社団 恵仁会 三愛病院
- 三陸土建(株)
- (株)司 組
- 東洋電業(株)
- (有)南昌電子
- (株)富士屋印刷所
- (有)藤原アイスクリーム工場
- (株)JODホテル夢殿
- 名鉄観光サービス(株)盛岡支店
- (有)盛岡消防設備点検センター
- (株)ヨコハマタイヤジャパン

まごころ

盛岡市社会福祉協議会の事業活動資金として次の方々からご寄付をいただきました。
ご協力に感謝し、ご報告申し上げます。平成23年12月27日～平成24年4月12日現在

- 一般寄付
 - 社会福祉のために
 - 株式会社寿広 250,000円
 - 盛岡市グラウンドゴルフ協会 37,000円
 - となん童謡を歌う会 5,000円
 - 民謡「基菊会」 20,000円
 - 匿名 115,000円
 - 岩手県損害保険代理業協会 34,410円
 - 匿名 300,000円
 - 高橋 龍次 300,000円
 - 船田一自治会 39,623円



高橋龍次様(左)からの寄付

- かわいキャンプのために
 - 青柳 一義 50,000円
 - 安田 節爾 32,000円

- 東日本大震災復興支援のために
 - コスモスコラス 30,000円

- 総合福祉センター補修準備積立金として
 - 浅沼 妙子 10,000円
 - 盛岡市保育所協議会 249,000円

- 物品寄付
 - 総合福祉センター利用者貸出用として
 - 岩手県ろうあ協会盛岡支部 ホワイトボード1台

- 東日本大震災復興支援のために
 - 南ホンダ自動車(株) ガスパワー発電機1台

社会福祉協議会の相談窓口

<相談電話 651-1000>

《高齢者無料職業紹介所》

求 職：働く能力と意欲のある高齢の方に職業を紹介します。
登録できる方 おおむね65歳以上の方
求 人：病院の付添いや家事の手伝い、草取り、庭木の手入れなど、人材を派遣します。
派遣は有料となります。料金は仕事の内容により異なります。
相談日時：月～金曜日 午前8時30分～午後5時(国民の休日、年末年始を除きます)

《結婚相談所》

幸せな結婚を望んでいる方のために、結婚相談所を開設しています。
相談内容：結婚についての相談を受けます。
希望される条件を満たした方または希望される条件に近い方をご紹介します。
相 談 日：月・水曜日 午前10時～午後4時(国民の休日、年末年始を除きます)

《心配ごと相談所》

市民のみなさんが抱える日常の生活の悩み、家族問題など様々な相談をお聴きし、解決へのアドバイスをします。
相 談 日：月～金曜日 午前10時～午後4時(国民の休日、年末年始を除きます)

《心配ごと相談》

司法書士による、人権、相続等に関わる相談を行います。
相談日時：5月18日(金)午前10時～午後4時
6月15日(金)午前10時～午後4時

場 所：盛岡市役所都南総合支所(津志田14-37-2)

問い合わせ：盛岡市社会福祉協議会 TEL 651-1000

*これまでの「人権・相続相談」を「心配ごと相談」と改めました。

《人権・生活相談》

人権、生活に関する相談を受けます。
相談日時：6月13日(水)午前10時～午後3時
7月11日(水)午前10時～午後3時
場 所：盛岡市玉山総合福祉センター(玉山区浪民字泉田360)
問い合わせ：盛岡市社会福祉協議会玉山支所 TEL 683-2743

福祉もりおか広告募集

盛岡市社会福祉協議会では「福祉もりおか」への広告掲載企業を募集しています。

- ・年5回発行
- ・盛岡市内全戸配布(一部回覧)
- ・発行部数 1回約125,200部
- ・広告料(1回)50,000円(縦64mm×横243mm)
- ・申し込み・問い合わせ 盛岡市社会福祉協議会 TEL 651-1000



催し案内 5月～7月

■市民福祉茶会

盛岡市にお住まいの70歳以上の方を下記の福祉茶会にご招待します。

日 時：平成24年6月3日(日)午後1時～午後3時
平成24年7月1日(日)午後1時～午後3時
場 所：杜陵老人福祉センター(南大通1-7-5)
申し込み：招待券をご希望の方は、盛岡市社会福祉協議会(若園町2-2)へお申し込みください。(お1人様1枚まで)

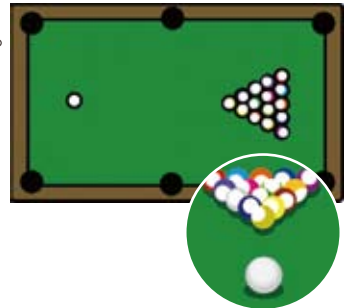
■第38回盛岡市老人スポーツ祭典

日 時：平成24年7月10日(火)午前9時
場 所：岩手県営運動公園陸上競技場(みたけ1-10-1)
市内全域から集結した12チームが、徒競争やボール送りなど、練習の成果を發揮し熱戦を繰り広げます。

■シニアビリヤード教室

シニアのみなさん、ビリヤードにチャレンジしてみませんか。

主 催：岩手県ビリヤード協会
日 時：6月14日から毎週木曜日
午後2時～午後4時(月4回)
場 所：ビリヤードパディーズクラブ
盛岡市青山3丁目27-10
対 象：60歳以上の方
参 加 費：1ヵ月2,500円(道具貸料含む)
申し込み：6月8日までに岩手県ビリヤード協会へ
TEL・FAX 697-7135



デイサービスボランティア募集

盛岡市社会福祉協議会ではデイサービスセンターで利用者さんと一緒にゲームをしたり、お話をしながら過ごしていただける方を募集します。
活動場所：盛岡駅西口老人デイサービスセンター
詳細はデイサービスセンター(TEL653-3011)までお問い合わせ下さい。

成年後見センターもりおか

「成年後見センターもりおか」では、「知的障がい」などによって、物事の判断が十分でない方を法的に支援する成年後見制度についての相談を行っています。また、成年後見人も引き受けています。
成年後見人は、本人に代わって次のような「財産の管理」「身上の監護」を行います。

■財産管理とは

本人の預貯金、不動産などの管理・処分、遺産分割などの財産に関する契約などについての助言や支援。

■身上監護とは

介護・福祉サービスの利用や医療・福祉施設への入退所の手続きや費用の支払いなど、日常生活に関わる契約などの支援。

制度の内容、利用方法については、成年後見センターもりおかへお問い合わせ、ご相談ください。

■成年後見センターもりおか

盛岡市大通1-1-16 岩手教育会館6階 TEL 625-6112

おでかけ送迎サービス運転ボランティア

盛岡市社会福祉協議会では、車いすを利用している方や寝たきり状態のため一般の交通機関の利用が困難な方の通院等を支援するために無料でリフト付き車両を運行しています。普通自動車免許をお持ちの65歳以下の方で運転ボランティアとしてご協力いただける方を募集します。

運転する車両：トヨタハイエース、日産セレナ、ダイハツアトレ

時 間：平日の午前9時～12時30分、午後1時30分～4時

問い合わせ：盛岡市社会福祉協議会地域福祉課 TEL 651-1000

ホームヘルパー募集

盛岡市社会福祉協議会では、ヘルパーステーションで働くホームヘルパーを募集します。

募集職種：ホームヘルパー

必要資格：ホームヘルパー2級以上または介護福祉士資格

雇用形態：非常勤(時給1,200円～)

募集人数：若干名

勤 務 地：①盛岡駅西口ヘルパーステーション(盛岡駅西通1丁目2-2)

②月が丘ヘルパーステーション(月が丘3丁目7-5)

問い合わせ：盛岡駅西口ヘルパーステーション TEL 653-3013

月が丘ヘルパーステーション TEL 645-5125

編集後記

平成24年度となり、1ヵ月が過ぎました。私はこの春から社会人として、新たな生活を始めることとなりました。学生の頃とは異なる場の中で、学ぶことが多くあり、忙しくも毎日とても充実しております。ただ、早起きは苦手なので習慣として早く身に付けていきたいものです。

まだまだ未熟な私ですが、1日でも早く市民の皆様に信頼していただけるような職員になれるよう頑張っていきたいと思っております。

また、「福祉もりおか」では、今年度も沢山の情報を皆様にお伝えしてまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。(K)